

図書だよ!

平成24年12月発行

佐賀小学校 図書部

ヨムヨムさん読み聞かせありがとうございました!

11月は14日・28日来校していただきました。写真は14日の様子です。
みんな真剣な表情で本に集中していました。



1年生 担当：四方さん

本の題名

「いちにちのりもの」

「ちくわのわーさん」



2・3年生 担当：大志万さん

本の題名

「くわずにょうぼう」



4年生 担当：片岡さん

本の題名

「おこってるんだからね」

「まだまだつづきがある
のです」



5年生 担当：桐村さん

本の題名は

「けいじぶちゃねこドラ

のこのなぞをとけ！」



6年生 担当：岩木さん

本の題名は

「バナナンぼあぼ」

「てぶくろ」

読み聞かせが終わり感想を聞かれると次々に手が挙がりました。みんな感想を言いたくてたまらない様子です。

思ったことをしっかり周りの人に伝えられる佐賀小のみんな。とってもステキだと思います。

お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。子ども達もこつこつと本を読み、その中から選んだ一冊を絵や文で紹介してくれました。後日『おすすめの本集』を作らせていただきます。とてもいねいに描かれていて見ごたえのある作品ばかりです。楽しみにしていただきね！保護者の方にも感想を書いていたいただきましたので、その中から一部抜粋して紹介させていただきます。

- ・小学低学年らしい本を選んで読むことを目標に、今までよく読んでいた本よりも分厚めの本を集中して読んでいました。これからも一緒に読みたいと思います。
- ・子どもは普段読書をあまりしないのですがこういう取組があると自分から進んで読んでいました。これをきっかけに、親子で同じ事をできる時間を作っていきたいと思います。
- ・本を読もうと思いかバンの中に入れたのですが忙しくてなかなか読めませんでした。だから子どもの頃にどんどん本を読むことは大切だと思います。

日々忙しく、時間を作るのは難しいですが一緒に本を読んで過ごす時間を作っていきたいという感想が多くありました。



佐賀小では読書ボランティアの方々に読み聞かせもしていただき、本に触れる機会が多く、本好きな子も多いように感じます。

高学年になっても本を読んでもらうのはとても嬉しい事のようにです。なかでもお家の方による読み聞かせには「貴重な時間を私(ぼく)に使ってくれてありがとう！」と感謝の気持ちが芽生え、親の愛情を再確認できるとも言われています。絵本なら5分で読み切れるものもありますので、コミュニケーションの1つとしてぜひご家庭でも取り入れてみてください。

佐賀小の図書室より

休み時間になると「折り紙教えてください〜。」「紙しばい読んでくれますか？」と誘いに来てくれる子たちがたくさんいます。

折り紙をするときは本を見て試行錯誤したり、得意な子が分からない子に教えてあげたりする姿が見られます。なかなかうまく折れず投げ出しそうになっていた子も、そうしながら完成した時にはキラキラ目を輝かせて「できたー！」と満面の笑みで見せてくれ私も嬉しく思います。短い時間の本のほんの小さな達成感ですが大切にしたいです。

西村